

HIKAKIN からみる YouTuber

——素人の動画投稿が職業として自立するプロセス

竹田颯人

要旨本文

本論文は、YouTuber という新しい職業に観点を当て、職業の成立と定義、誕生までの過程を考察し、定義を明らかにすることを目的としたものである。時代の変化とともに現れた新しい職業である YouTuber について、本論文では、YouTuber という存在が世間的にどのような立場にあり、それを職業とすることが可能であるかどうか。そして YouTuber という職業が生まれるまでにどのような進化の過程を通過してきたのかを明らかにしたい。

本論文における職業 YouTuber の定義を設定した。設定した定義というのが、「動画共有サイト「YouTube」にオリジナルの動画を投稿している、事務所所属の職業として YouTuber を名乗る者」というものである。YouTuber の定義を設定する際に、日本の YouTuber という職業成立の立役者である HIKAKIN にスポットを当て、HIKAKIN の投稿した動画のリスト化を行った。リストは 2020 年 12 月 31 日現在に確認できる動画で構成されており、削除された動画は含まれていない。リストの項目として、タイトル、視聴回数、高評価数、低評価数、動画時間という項目を設けた。リストを分析し、動画を投稿した当初から現在のスタイルに至るまで、どのような経緯があったのかを考察し、検証した。